

【社会】

■児童の状況	<ul style="list-style-type: none">・社会科に対して学習意欲があるものの、教科書の記載事項のみでは学習対象に問題意識をもつことができない。・情報を一面的に捉える傾向にある。図・表の資料から情報を読み取り文章などと照らし合わせていく読み解く力を高めていく必要がある。・資料から得た情報を、別の資料から得た情報と関連付けて考えたりこれまでに学習したことと結び付けたりすることが苦手である。
■指導についての課題	<ul style="list-style-type: none">・オンラインによる擬似的な学びの機会を得ることはできているが、直接的な体験学習を補う必要がある。・様々な資料を提示し情報を正しく読み取り活用をする学習指導が不足している。・学習したことを日常生活に生かしていく学習展開の工夫が必要である。
■授業改善に向けての具体的な方策	<ul style="list-style-type: none">・単元の導入では、日常生活を振り返ったり社会で起きた事象と結び付けたりすることにより身近な課題を提示する・資料を使う時には、注目する視点を明確にしたり複数の資料を比較したりしながら考えるように指導をする。・学習問題を振り返る際に視点を明確にし、情報を整理して自分が考えたことをまとめる時間を確保する。・年間計画に位置付けることにより、社会科見学を計画的に行っていくことで、体験的学習を設定する。